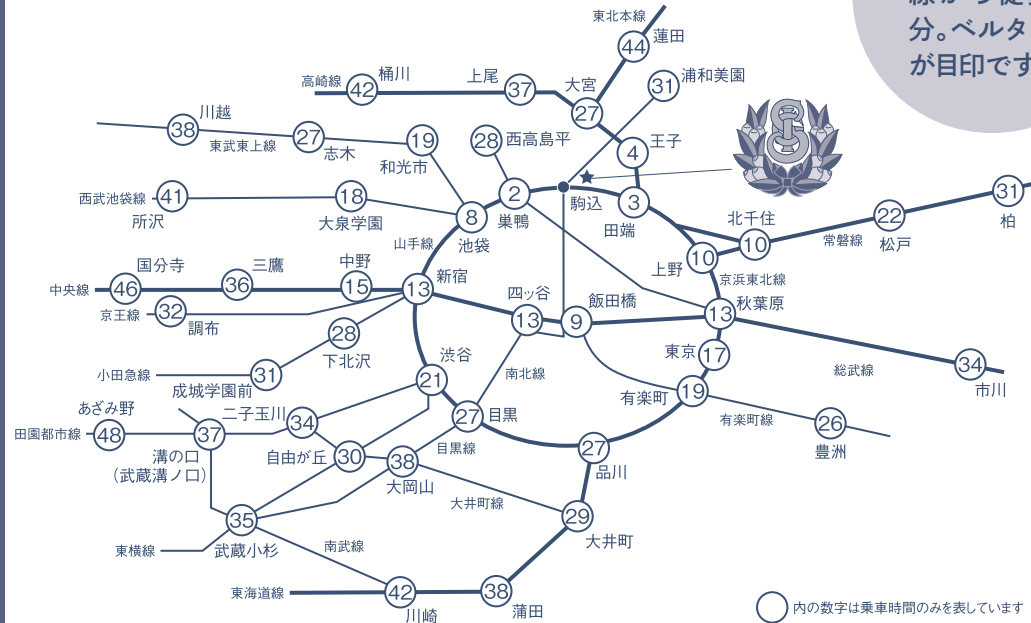
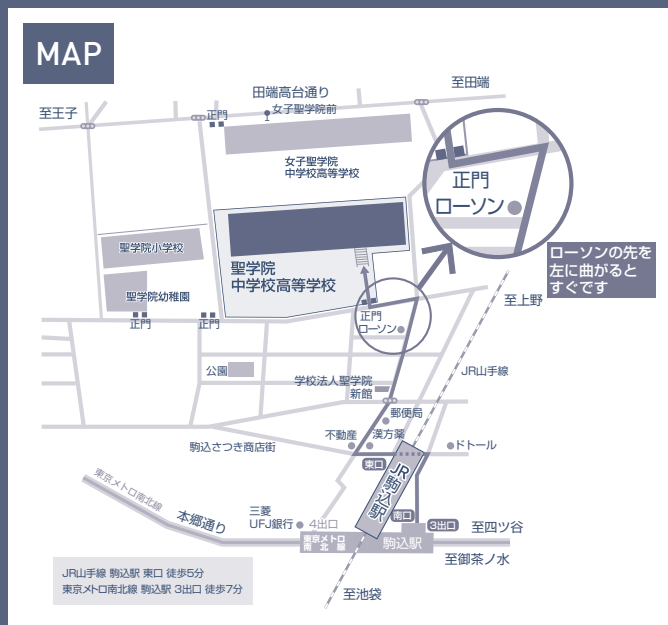


# Only One for Others

主要駅から本校へのアクセス



JR駒込駅から  
徒歩5分、南北  
線から徒歩7  
分。ペルタワー  
が目印です。



聖学院中学校・高等学校

聖学院  検索

〒114-8502 東京都北区中里 3-12-1 TEL.03-3917-1121 FAX.03-3917-1438



## DATA BOOK

2025 INFORMATION

Only One for Others



聖学院 中学校  
高等学校



# 「神を仰ぎ 人に仕う」

Love God and Serve His People

## 聖学院という“大樹”に育まれる一貫校ならではの自己形成

幼稚園から大学・大学院までを擁する聖学院では、下級生は常に上級生の姿を見ながら、上級生は先輩としての姿を見せなければという意識を持って、成長していきます。この大きな年齢集団の中で、自然と他者貢献の精神が育まれ自己形成していけることは本学院で学ぶ園児・児童・生徒・学生にとってかけがえのない財産です。

### 聖学院大学大学院

高度な専門知識をもち世界と社会に貢献しうる、豊かな精神性のある人間を育成する

### 聖学院大学

豊かな人間力（共感力・対話力・実践力）を養成し、市民社会の各分野で、専門性とコミュニケーション力をもって貢献できる人間を育成する

### 聖学院中学校・高等学校

Only One 教育の実践、豊かな人格を育てる

### 女子聖学院中学校・高等学校

自らの賜物を用いて他者と共に世界のために貢献できる女性を育成する（自立できる強さ、共生する喜び、新しい世界を創造する意欲、豊かな感性と実行力・実力の涵養）

### 聖学院小学校

神から与えられた賜物と身につけた知識、技能を自分のためだけでなく、他者のためにも用いる人を育てる

### 聖学院幼稚園

日々の感謝と奉仕からうまれる豊かな心の成長を育む

### 聖学院みどり幼稚園

神さまの愛の中で、人と関わりながら、生きる力を育む

## Principal's Message



聖学院中学校・高等学校  
校長 伊藤 大輔

「Only One」、それは聖学院が大切にしている言葉です。初代校長・石川角次郎は、「聖学院」の名称の由来は「聖学」の「院」だと語りました。聖学とは聖人に学ぶのみならず聖人になることだと更に続きます。「聖人」、これの再表現が「Only One」です。「聖人」、本当の自分を知っているものです。人は何かに影響を受けています。その結果、依存、支配の中で自分を形成し、いつしか自分以外のものが沢山貼り付いたものを自分だと思い込みます。自分に貼り付いているものに気が付きそれを剥がしていく。本当の自分。自分だからできる仕事、使命を見出ししていく。建学以来、聖学院が培ってきた伝統です。「探究」「STEAM」「グローバル」「ICTの活用」、聖学院が重んじているものは建学の精神を実現するためです。身体の鍛錬は心の成長と不可欠です。「この身体」「この心」を持った私に与えられた使命。私の使命と向き合う。聖学院は「生涯の課題」の入口に案内をしています。



SEIG VISION 2023 - 2027

将来の日本および国際社会に貢献する人間を育成  
「誰一人取り残さない」世界の実現を目指して

- 現代における複雑化した社会課題の解決
- 人財育成を通じた SDGs 開発目標達成への貢献
- 個人主義的社会への新しい心のあり方と行動規範の提示

#### 1. 自身の成長への貢献

- ・英語教育
- ・探究力
- ・デジタルシティズンシップ

#### 2. 他者への貢献

- ・キリスト教教育
- ・ボランティア活動

#### 3. 地域への貢献

- ・地域課題に取り組む  
学生団体の活動支援
- ・自治体との包括連携協定

#### 4. 世界への貢献

- ・SDGs 推進
- ・国際交流

ビジョンを実現するために聖学院が提供する価値「Value」の育成

真理を探究する  
学習者の育成

学び得た  
知の実践

人間理解の  
深化

ビジョン達成のための  
キリスト教教育

他者のために  
生きる  
個を育てる

知性と行動力を  
育てる

固有な賜物の  
発見を助け  
人格完成へ導く





## 学年編成一覧 2024年4月現在

中学	生徒数	クラス数	高校	生徒数	クラス数
1年	225	6	I年	167	5
2年	156	5	II年	136	5
3年	169	5	III年	130	5
合計	550	16	合計	433	15



## 学習時間割表

HR・点呼	8:15
礼拝	8:25～ 8:45
第1時限	8:50～ 9:40
第2時限	9:50～ 10:40
第3時限	10:50～ 11:40
第4時限	11:50～ 12:40
昼休み	12:40～ 13:30
予鈴	13:25
第5時限	13:30～ 14:20
第6時限	14:30～ 15:20
(終礼)	15:30～ 15:40
第7時限	15:50～ 16:40
下校予鈴	18:25
下校	18:30

## 2024年度中学入試結果 2024年2月7日現在

入試名	入試日	募集人数	応募者数	受験者数	合格者数	実質倍率 (受験者数÷合格者数)	合格最低 得点率	備考
オンライン型国際生	11/11	10	(A方式) 0 合計	0	0	—	—	
			(B方式) 合計					
来校型国際生	12/2 PM	10	(A方式) 15 合計	13	10	1.3	非公表	※アドバンスクラス合格2名
			(B方式) 合計					
英語特別	2/1 AM	5	14	13	7	1.9	非公表	
第1回一般	2/1 AM	60	(2科) 89 (4科) 117	82 104	101 合計	1.8	57.0 55.3	
第2回一般	2/2 AM	20	(2科) 76 (4科) 156	44 71	51 合計	2.3	56.0 54.7	
第1回アドバンス	2/1 PM	30	(2科) 60 (4科) 142	54 129	123 合計	1.5	43.0 38.0	
第2回アドバンス	2/2 PM	20	(2科) 50 (4科) 135	27 53	30 合計	2.7	50.0 45.5	
第3回アドバンス	2/3 PM	10	(2科) 56 (4科) 119	28 36	26 合計	2.5	56.5 56.5	
特待生	2/2 PM	5	15	12	特待生合格 2	6.0	非公表	合格者は、特待生合格のみ
ものづくり思考力	2/1 PM	15	57	56	アドバンス合格 1 レギュラー合格 20	2.7	非公表	
デザイン思考力	2/2 PM	10	40	22	アドバンス合格 2 レギュラー合格 7	2.4	非公表	
グローバル思考力特待	2/4 AM	5	7	5	特待合格 0 アドバンス合格 1 レギュラー合格 2	1.7	非公表	
オンリーワン表現力	2/4 AM	5	39	21	レギュラー合格 8	2.6	非公表	

## 生徒の通学圏 ※中1～高Ⅲ：2024年6月現在

通学は自宅からに限りませんが、通学地域、時間に制限はありません。自転車による通学は認めておりません。

東京都 802名

市区	中学	高校
世田谷区	43	33
北区	37	16
文京区	31	18
豊島区	24	25
江東区	25	21
港区	31	14
大田区	21	23
板橋区	20	23
練馬区	24	17
新宿区	30	9
足立区	15	21
葛飾区	21	8
品川区	15	14
目黒区	18	10
台東区	13	14
荒川区	17	9
杉並区	12	12
江戸川区	11	11
渋谷区	8	12
中央区	6	9
中野区	9	4
墨田区	7	5
千代田区	7	1
西東京市		6
武蔵野市	4	
調布市	1	2
三鷹市	1	1
東久留米市	1	1
東村山市	2	
八王子市	2	

千葉県 53名

市区	中学	高校
国分寺市		1
小平市		1
小金井市	1	
清瀬市	1	
町田市	1	
府中市	1	
立川市	1	
総計	461	341

埼玉県 86名

市区	中学	高校
さいたま市	19	10
川口市	9	12
越谷市		5
戸田市	4	1
上尾市	1	2
朝霞市		3
蕨市	1	2
吉川市		2
所沢市	1	1
草加市		2
和光市	1	1
鶴ヶ島市	2	
ふじみ野市		1
白岡市		1
北葛飾郡		1
久喜市	1	
三郷市	1	
川越市	1	
八潮市	1	
総計	42	44

神奈川県 41名

市区	中学	高校
川崎市	13	14
横浜市	8	5
藤沢市	1	
総計	22	19

茨城県 1名

市区	中学	高校
つくば市		1
総計		1

### ◆思考力入試

受験生の思考の広さ、長さ、高さ、深さを評価する入試で、3種類あります。相手に伝える要素が書かれているか、課題への分析、解決する視点が含まれているかを重視します。

「情報の読み取り」「課題発見力」「論理性」など11の項目それぞれに5段階の評価基準を設けたルーブリック(評価基準)表と解答用紙を照らし合わせて採点します。採点者は全31名の教員で、受験生1人あたり5名以上で評価します。このため1人の採点官によって解答の解釈が偏ることもなく客観かつ公平な審査を行っています。



◀ 中学入試の詳細はこちら

### ◆オンリーワン表現力入試

「グループプレゼン」と「協働振り返り」を課します。「グループプレゼン」では、4人1組で自己PRと本校志望理由をプレゼンテーションし、面接官との質疑応答を行います。受験生一人ひとりが持つ賜物(好きなこと・得意なこと)を認識し表現できているか、その賜物を用いて聖学院でどのように学び、どのように他者に貢献していきたいかを表現できているかどうかを問う入試となります。

また、「協働振り返り」の時間ではグループプレゼンで聞いた他者のプレゼンテーションに対して印象に残ったこと、自分のプレゼン・表現の改善したい方向性などをワークシートへ記入します。評価対象は、プレゼンテーションや質疑応答の内容、ワークシートの内容です。



## ICEモデルに基づく授業

聖学院では2020年度から「Student (教えられる存在) からLearner (主体的に学ぶ存在) へ」という教育コンセプトを掲げています。これは生徒に向けた教育のみならず、教員自身の進化・成長も包括しています。「社会の尺度ではなく、どう成長して欲しいかで評価することが大事」とし、そのために生徒の本来持っている学ぶ力を引き出し、授業をデザインし、評価する手法としてICEモデルを導入し各種研修を行っています。

ICEモデルとは主体的な学びを実践する学習法で、Ideas (基礎知識)、Connections (つながり)、Extensions (応用、拡大する) の頭文字をとっています。知識は生徒たちが他者や世界に貢献するための価値づくりや課題解決を達成

するためにあり、この両者をつなぐものが、本校の授業における「問い」となります。



## STEAM教育

- 1人1台iPad指定 (中学2021年度入学者から)
- 中学「情報プログラミング」学校独自科目
- 中学各教科での展開
- 高校「Global Innovation Class」
- 高校における情報科目改訂/総合探究改訂

### ◆STEAM教育が目指す役割

聖学院ではOnly One for Othersという理念を基に生徒一人ひとりが自分の賜物を大切にし、その賜物を自分の為だけでなく他者や社会のためにも発揮していける人に育ててほしいと願っています。「好き・興味」からもっと知りたいと思うことを引き出し、その学びが広がる喜びを知ることで、自ら必要な知識や技術に目を向け探究する『Learner 育成』に聖学院のSTEAM教育は非常に重要な役割を担っています。

### ◆〈中学〉情報プログラミング授業

本校のSTEAM教育を体現した完全オリジナル科目です。これからの聖学院の学びの核をなす授業です。中学1年生の1学期に情報リテラシーを学び、2学期にプログラミングを

#### 情報リテラシー

情報とは何か、情報の取り扱いなどを理解し、動画編集技術や人に伝わる「情報」の仕組みについて学び、実践します。生徒たちが教え合い、プレゼンテーションをし、自分以外の考え方も取り入れながらリテラシーを身につけていきます。



#### プログラミング

スクラッチというブロック型のプログラミングツールを使ってプログラムを習得していきます。プログラムは物理的な形がないので、目に見える形に繋がれながら授業を進めていきます。例えばプログラムでドローンを飛ばします。プログラムによってどのような世界が作れるのかを知り、「気づき」「思考」「調整」を繰り返してゴールを目指すワークの実践によって、プログラミング的思考の育成を促します。

#### 3Dプリンター(ファブラボ)

聖学院には3Dプリンター4台、レーザーカッター2台を備えたファブラボというものづくりステーションがあります。3学期はCADで立体的デザインを作り、3Dプリンターで出力する授業を行います。10年、20年のスパンでテクノロジー技術が激しく変化・発展していく社会の中で、今起きていること、起ころうとしていることの仕組みが想像できるような人材育成を目標にしています。課外でもファブラボは活用されていて、生徒たちは自在に機材を活用しています。

### ◆2025年度中学校教育課程表(案) [週あたり授業時間数]

学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語	聖書	総合的な学習	特別活動	計
中学1年	4	3	5	5	1*	1*	3	2	6	1	2	1	計34*
中学2年	4	4	5	4	1	2	3	2	6	1	1	1	計34
中学3年	5	4	6	4	1	1	3	1	6	1	1	1	計34

※他に年間で10時間プラス。中学1年生の合計時間数は音楽・美術で変更有。  
◎「総合的な学習」は一部集中授業として実施しています。中1の1時間は「情報プログラミング」です。  
○案のため、多少変更となる可能性有。

### ◆2025年度高等学校教育課程表(案) [週あたり授業時間数]

\*アドバンストクラスおよびレギュラークラス

#### ■高校1年

必修(32単位)													必修選択(2単位)		
英語	国語	数学	地理歴史	公民	理科	情報	保健体育	聖書	総合	特別活動	芸術				
英語コミュI 4	論理・表現I 2	現代の国語 3	言語文化 2	数学I 3	数学A 2	歴史総合 2	公共 2	物理基礎 2	生物基礎 2	情報I 2	体育2 保健1	聖書 1	総合的な探究の時間 1	HR 1	音楽I 美術I 書道I 2

#### ■高校2年

文系	必修(25単位)										必修選択(9単位)		
	英語	国語	理科	家庭	保健体育	聖書	総合	特別活動	地理歴史	数学/公民	芸術		
英語コミュII 4	論理・表現II 3	論理国語 2	文学国語 2	古典探究 3	化学基礎 2	家庭基礎 2	体育3 保健1	聖書 1	総合的な探究の時間 1	HR 1	日本史探究 世界史探究 4	数学II 現代社会探究 3	音楽II 美術II 書道II 2

理系	必修(30単位)											必修選択(4単位)	自由選択(0~2単位)
	英語	国語	数学	理科	家庭	保健体育	聖書	総合	特別活動	理科	国語		
英語コミュII 4	論理・表現II 3	理系国語 1	数学II 4	数学B 3	化学基礎 2	化学 4	家庭基礎 2	体育3 保健1	聖書 1	総合的な探究の時間 1	HR 1	物理 生物 4	理系古典 2

#### ■高校3年

文系	必修(24単位)										必修選択(8単位)		自由選択(0~3単位)
	英語	国語	地理歴史	保健体育	聖書	総合	特別活動	地理歴史	数学/地理歴史	国語/公民			
英語コミュIII 4	論理・表現III 4	論理国語 2	文学国語 2	古典演習 4	地理総合 2	体育 3	聖書 1	総合的な探究の時間 1	HR 1	日本史探究発展 世界史探究発展 4	数学B & 数学C 日本史演習 & 日本史共通テスト演習 世界史演習 & 世界史共通テスト演習 2 & 2	現代文演習 小論文講座 政治経済 2 (政治経済は3)	

理系	必修(20単位)								必修選択(10~12単位)				自由選択(0~5単位)
	英語	数学	地理歴史	保健体育	聖書	総合	特別活動	数学	理科	国語	国語/公民		
英語コミュIII 4	論理・表現III 4	数学C 2	数学演習 2	地理総合 2	体育 3	聖書 1	総合的な探究の時間 1	HR 1	数学III 数学構成 4	物理発展 生物発展 化学発展 4	物理発展/生物発展 化学発展/物理演習 生物演習/化学演習 2 (理科発展は4)	理系古典 2	現代文演習 小論文講座 政治経済 2 (政治経済は3)

### 学期及び評価

- 学期…3学期制、週6日授業(月曜日～金曜日6時限、土曜日4時限)。
- 評価…学期毎に通知表に記入(教科別5段階評価)生徒経由で保護者に連絡します。  
中高6年一貫教育ですので原則として高校へ進学します。

## ◆2025年度高校グローバルイノベーションクラス教育課程表（案）

高校I年

必修(35単位)														
GIC 独自科目					英語		国語	数学		地理歴史	理科	保健体育	聖書	特別活動
リベラル アーツI 2	イマージョン コンピテン シーI 1	イマージョン SDGsI 2	STEAMI 6	プロジェクトI 2	英語コミュI 4	論理・表現I 2	言語文化 2	数学I 3	数学A 2	歴史総合 2	物理基礎 2	体育 2 保健 1	聖書 1	HR 1

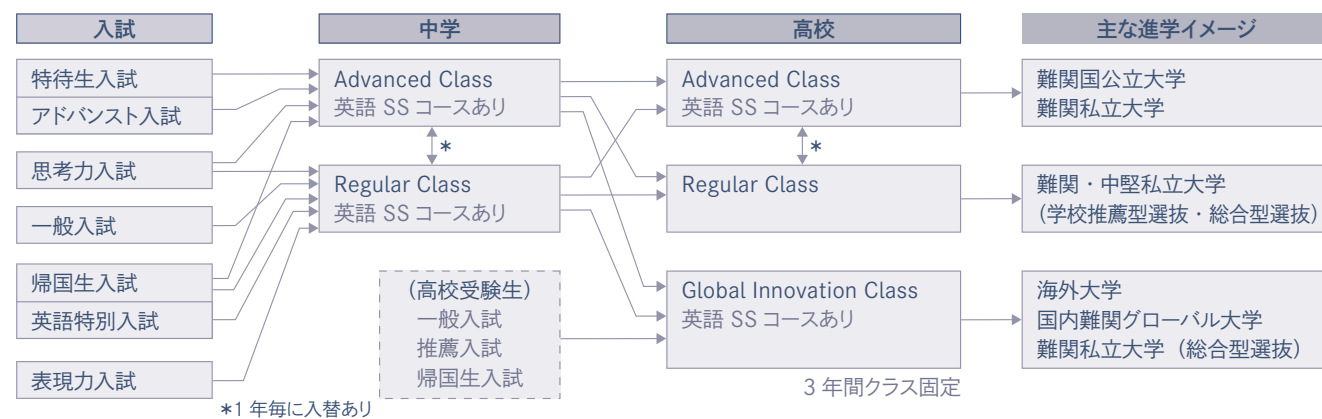
高校II年

必修(文系: 31単位 理系: 35単位)													必修選択 (4単位)	自由選択 (3単位)	
GIC 独自科目					英語		国語/数学/理科		保健体育	聖書	総合	特別活動	地理歴史	数学	
文系	リベラル アーツII 2	イマージョン コンピテン シーII 1	イマージョン SDGsII 2	STEAMII 6	プロジェクトII 2	英語コミュ ケーションII 4	論理・表現II 3	文学国語 2	古典探究 2	体育 3 保健 1	聖書 1	総合的な 探究の時間 1	HR 1	日本史探究 世界史探究 4	理系数学 補習 3
理系								数学II 4	物理 4						

高校III年

必修(文系: 24単位 理系: 26単位)													必修選択 (4単位)
GIC 独自科目					英語		国語/数学/理科		地理歴史	保健体育	聖書	特別活動	地理歴史/数学
文系	リベラル アーツIII 2	イマージョン コンピテン シーIII 1	イマージョン SDGsIII 2	プロジェクトIII 2	英語コミュ ケーションIII 4	論理・表現III 4	文学国語 2	古典探究 2	地理総合 2	体育 2	聖書 1	HR 1	日本史探究発展 世界史探究発展 4
理系							数学C 2	物理発展 4					数学III 数学練成 4

## ◆クラス編成



中学では2種類、高校では3種類のクラス編成となっています。Regular ClassとAdvanced Classは毎年入れ替わりがあるため、基本事項の進度は変えずに授業展開しています。ただし、学習深度・難度が変わります。例えば、中学数学では、Regular Classは基本事項を中心に発展内容

を一部取り扱う授業となりますが、Advanced Classでは基本事項・発展内容、さらには教科書等には掲載されていない内容も一部取り扱っています。数学・国語を中心に、学習難度を変えています。

## Evening 特別講座

### ◆Evening特別講座とは

Evening 特別講座は、2013年4月に開講した聖学院中高生専門の放課後講座です。中高一貫校の強みを活かし、学校のカリキュラムを大学入試に応用できるよう最適化された指導を行っています。学校の学習とリンクしているため、無駄のない、効率的な学習を可能にしています。また、チューター完備の自習室を常設しているため、学校の復習から上位大学合格まで幅広いニーズに対応し、サポートしています。

### ◆一般選抜入試だけじゃない幅広いニーズに対応

Evening 特別講座は、総合型選抜や学校推薦型選抜にも対応できるよう、小論文や面接のエキスパートが常駐しています。中堅大学から難関国立大学まで、その合格率はなんと90%以上!一人ひとりの個性を十分に活かせるよう指導するので、確実に力をつけていくことが可能です。また、英検だけでなく、TOEFLやTOEIC、IELTSなど、国際的に信頼度の高い英語検定試験にも対応しています。

### 〈クラスラインナップ〉

聖学院中・高のシラバスに完全準拠しながらも、それが大学入試でどう応用できるかを意識したカリキュラムとなっています。

#### ●2024年度実施例

中学生
・中学生学び直し(中1~中3)
・中1数学
・中1英語
・中2数学(標準)
・中2数学(発展)
・中2英語
・中3数学(標準)
・中3数学(発展)
・中3英語

高I
・高I英語
・高I数学 標準
・高I数学 発展
・高I物理
・高I古文

高II
・高II数学
・高II英語
・高II世界史
・高II日本史
・高II化学
・高II物理

高III
・高III数学
・高III英語
・高III古文
・高III現代文
・高III日本史
・高III世界史
・高III生物
・高III化学
・高III物理
・高III小論文(総合型選抜対策)
・高III政治経済

\*この他、プライベートレッスンや長期休暇中の講習もあります

### ◆予備校レベルの授業を少人数で受講可能

Evening 特別講座の担当は、現役のプロ講師たちです。予備校だけでなく、大学の講義や社会人への講座などでも活躍している講師たちの授業を、平均15名のクラスで受講できるのがEvening 特別講座の強みです。また、自習室にもチューターとして講師が待機しているため、普段の質問にも高いレベルで答えることができます。

### ◆問題解決のお手伝いチューターシステム

火曜日から土曜日に解放される自習室には、チューターや授業担当講師が常駐し、わからない問題の解決や勉強のやり方などの相談にのります。授業内容をうやむやにして帰らない。試験前にとことん質問ができるシステムです。また、学習方法や進路の相談、将来の仕事についてのアドバイスも行っているので、しっかりと目標を見つめながら学習に取り組むことができます。

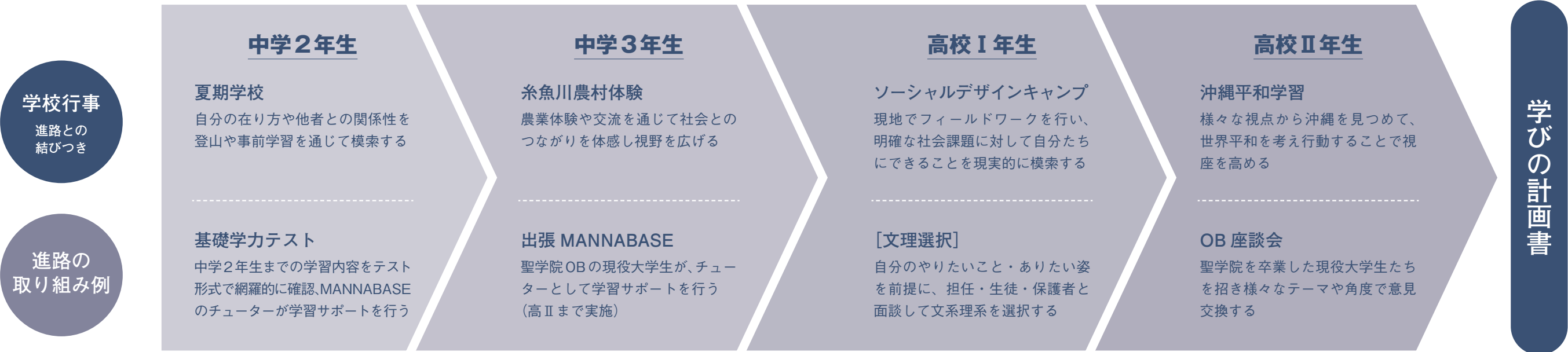


詳しくはHPへ





## 進路指導の流れ



### 学びの計画書とは？

高IIの2学期後半から「学びの計画書(志望理由書)」の作成をスタートします。「大学で何を学びたいか」「大学進学に向けて何にチャレンジしているか」「将来はどのような自分を目指したいのか」などを言語化することで、大学受験に向かう姿勢を明確にしていきます。

## ◆進路指導部のサポート

### MANNABASE

聖学院を卒業した現役大学生たちが、先輩として後輩たちの進路相談や学習サポートを行います。平日15:30~18:30、土曜13:00~16:00で開催しています。

〈活動の一例〉

- ・出張MANNABASE
- ・中2フォローアップ講座
- ・高Ⅲ面接練習 など



### 長期休暇中の講座

学校内で特別講座を実施します。生徒が苦手とする内容の復習やハイレベル演習、小論文対策などテーマは多岐にわたります。

〈講座内容の一例〉

- ・古文を読むために必要な力を身に付けるための練習(重要語を調べる・登場人物の理解・文の主語の把握・文法)
- ・小論文・志望理由書・自己推薦文を書くにあたっての発想法、表現法、構成の仕方を、面談形式で個別指導
- ・データサイエンスにフォーカスした内容を実施し、学習したものを活用していくことに主眼を置き、外部コンテンツに挑戦する



### 進路センター

#### ■自分×進路

社会の動き・世界の今、趣味の世界など考えを広げて深める資料を随時更新

#### ■自分×進学

先輩や先生がおすすめる問題集をレベル・タイプ別に紹介

#### ■自分×変化

各種イベントや資格試験情報を随時更新



### 合格者体験ポータルサイト

歴代の先輩たちの叢智が詰まった情報サイトです。聖学院の文化を過ごした先輩たちの進路選択の理由や軌跡、達成までの道のり、保護者のメッセージなど貴重な情報を惜しみなく公開しています。





## 主な大学合格実績・推薦入試について

### ◆2024年3月卒業生 大学等合格状況 (2024年4月5日現在)

#### ■ 国公立・難関私立大学

大学	2024	
	現	既
東北	1	
横浜国立	1	
名城	1	
早稲田	4	
慶應義塾	3	1
東京理科大学	6	
国際基督教	2	
明治	7	
青山学院	10	
立教	11	
中央	6	
法政	7	
学習院	6	

#### ■ 私立大学

大学	2024	
	現	既
立命館	5	
立命館 APU	2	
麻布	1	
桜美林	7	
沖繩国際	1	
沖繩	2	
神奈川	5	
関東学院	1	
北里	4	
京都芸術	2	
京都産業	2	
近畿	1	
埼玉工業	1	
産業能率	6	
順天堂	2	
城西国際	1	
湘南工科大学	1	
大正	15	
拓殖	3	
玉川	9	
千葉工業	13	
千葉商科	6	
帝京科学	2	
帝京平成	1	
東京経済	2	
東京工科大学	3	
東京工芸	5	
東京工科大学国際専門職		1
東京国際	2	
東京情報デザイン専門職		1
東京農業	6	
東京薬科	1	
東邦音楽	1	
東邦	1	
日本工業	2	
日本体育	2	

#### ■ 私立大学

大学	2024	
	現	既
白鷺	1	
文化学園	1	
文教	4	
武蔵野	8	
武蔵野美術	3	
明星	4	
目白	1	
ものづくり		1
立正	1	
龍谷	5	
麗澤	6	
聖学院	36	

#### ■ 医・歯・薬学部系ほか (内数)

大学	2024	
	現	既
城西国際 (薬)	1	
帝京 (薬)	1	
帝京 (医技)	1	
東京薬科	1	
東邦 (薬)	1	
医療系計	6	

#### ■ 海外大学

大学	2024	
	現	既
Miami University (米)	1	
SUNY* Fredonia (米)	1	
SUNY* Oswego (米)	1	
SUNY* Plattsburgh (米)	1	
SUNY* Cortland (米)	1	
SUNY* Old Westbury (米)	1	
Asia Pacific University of Technology & Innovation	1	
海外計	7	

\* SUNY : State University of New York

#### ■ 合格状況総数 (卒業生数144名)

合格数	2024	
	現	既
国公立	3	
私立	425	5
専門学校	5	
留学	7	
総計	440	5

#### ■ 私立大学

大学	2024	
	現	既
成城	3	
獨協	6	
國學院	3	
武蔵	20	
明治学院	14	
日本	16	
東洋	25	
駒澤	3	
専修	11	
大東文化	17	
東海	5	
亜細亜	8	
帝京	8	
国士館	4	
芝浦工業	8	
東京都市	4	
東京電機	9	
工学院	9	1
同志社	1	

### ◆2024年大学入試 指定校推薦一覧 (一部抜粋)

青山学院大学 / 麻布大学 / 北里大学 / 学習院大学 / 工学院大学 / 国際基督教大学 / 成蹊大学 / 成城大学 / 順天堂大学 / 玉川大学 / 千葉工業大学 / 東海大学 / 東京電機大学 / 東京都市大学 / 東京農業大学 / 東京理科大学 / 東洋大学 / 獨協大学 / 武蔵大学 / 日本大学 / 明治学院大学 / 立教大学 / 立命館アジア太平洋大学 / 淡江大学 (台湾) / State University of New York New Paltz (アメリカ) / Swinburne University of Technology (マレーシア) / Enderun Colleges (フィリピン) 他、全136大学

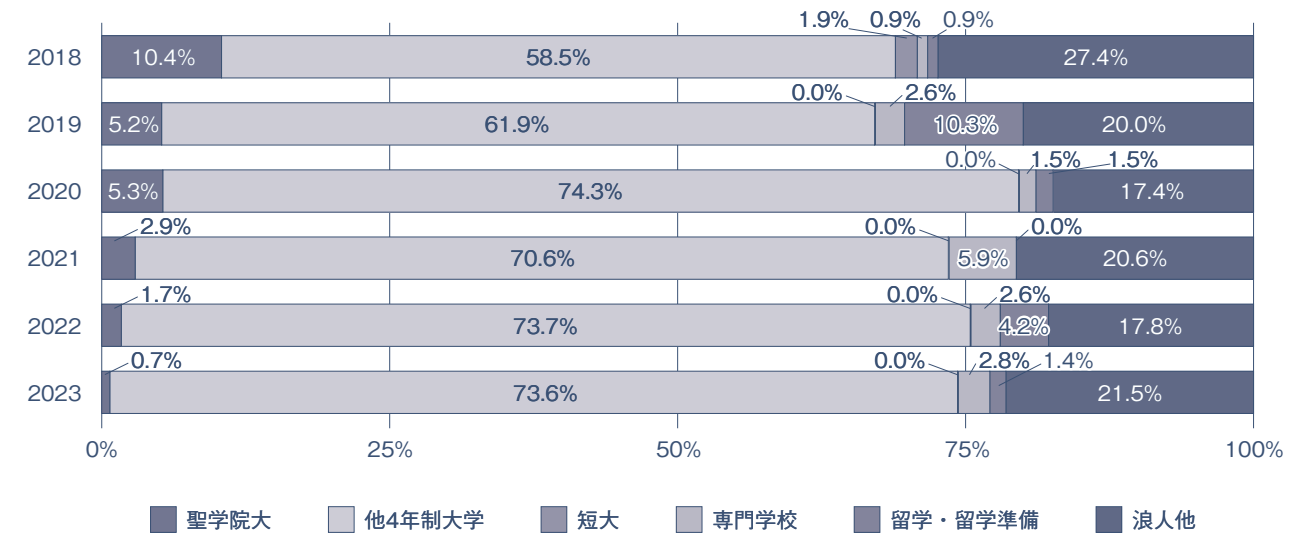
### ◆聖学院大学 推薦入試・一般入試 (内部進学特別)

推薦入学制度があり、学校長推薦で進学できます。また、系列校としての優遇措置があります。

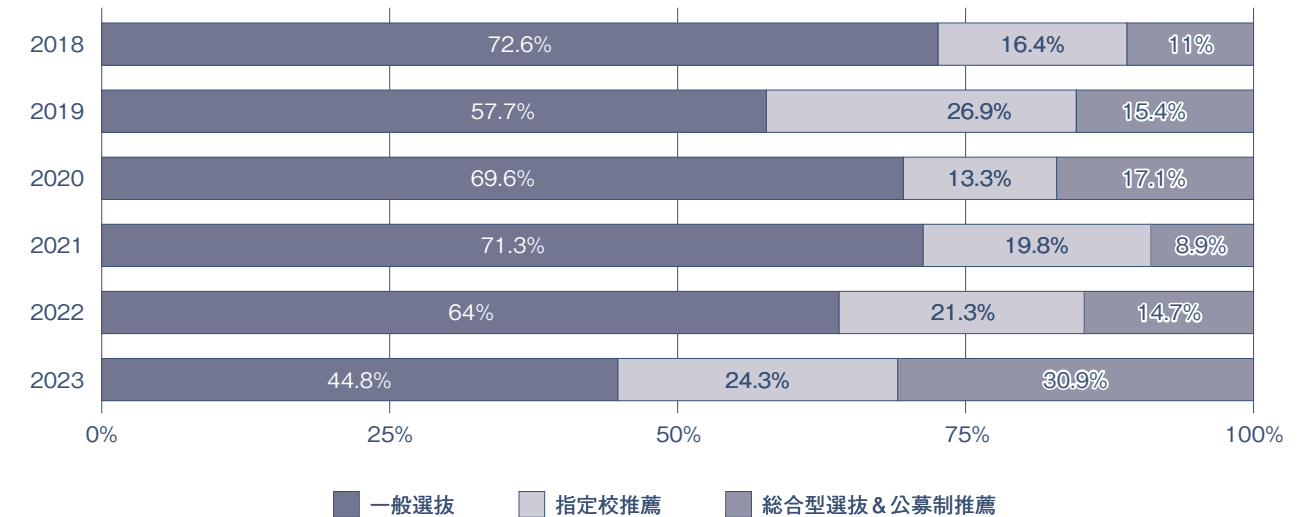
- 政治経済学部 (定員130名) : 政治経済学科
- 人文学部 (定員160名) : 欧米文化学科、日本文化学科、子ども教育学科
- 心理福祉学部 (定員110名) : 心理福祉学科
- 大学院 : 文化総合学研究科、政治政策学研究科、心理福祉学研究科

【場所】 埼玉県上尾市 (JR高崎線宮原駅下車徒歩15分・スクールバス約5分、JR埼京線日進駅下車徒歩15分・西大宮駅下車スクールバス約10分)

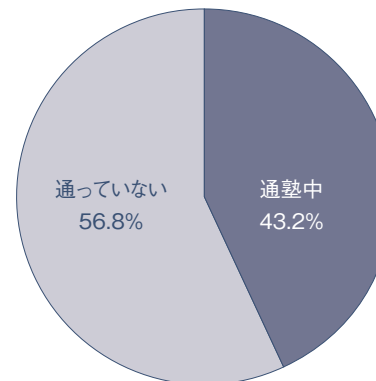
## 進学先推移



## 入試形態別推移



### ◆2024年度中学1年生通塾率







# 8. 諸費用について

## 学費・備品諸費用など(2024年度)

### 〈中学校〉

●入学手続き時	
入学金	250,000円
施設費	125,000円
小計	375,000円

●月額学費	
授業料	39,000円
施設拡充費	5,000円
PTA特別会費	10,000円
積立金・学年費※	9,000円
小計	63,000円

●4月に発生する費用	
PTA会費	7,200円
生徒会費	5,300円
後援会費	18,400円
小計	30,900円

### 〈高等学校内部進学生〉

●入学手続き時	
入学金	200,000円
施設費	125,000円
小計	375,000円

●学費月額	
授業料	37,000円
施設拡充費	4,000円
PTA特別会費	10,000円
GIC費	7,000円
積立金・学年費※	12,500円
小計	70,500円

●4月に発生する費用	
PTA会費	4,200円
生徒会費	7,700円
後援会費	8,400円
小計	20,300円

### 〈高校入学生〉

●入学手続き時	
入学金	250,000円
施設費	125,000円
小計	375,000円

●学費月額	
授業料	37,000円
施設拡充費	4,000円
PTA特別会費	10,000円
GIC費	7,000円
積立金・学年費※	12,500円
小計	70,500円

●4月に発生する費用	
PTA会費	7,200円
生徒会費	7,700円
後援会費	18,400円
小計	33,300円

※副教材・模擬試験・体験学習(教育旅行等)費・卒業対策費などが含まれます。

① 制服(冬服)		
ジャケット(混紡)		24,717円
冬スラックス(混紡)		11,770円
長袖ボタンダウンシャツ(綿と混紡あり)	SS~4L	3,883円
ネクタイ	エンジ・紺	1,820円
校章	中学・高校	550円
校章用ねじ	中・高共通	70円
上履き兼体育館履き	20.0cm~31.0cm	5,300円
小計		48,110円

② 体育着		
半袖シャツ	150~BLL	2,640円
ハーフパンツ	150~BLL	4,290円
長袖ジャージ(上)	150~BLL	6,160円
長袖ジャージ(下)	150~BLL	4,950円
小計		18,040円

③ 聖書		
旧新約聖書(新共同訳聖書)		3,740円
讃美歌(第二編付)	二編付	3,080円
小計		6,820円

①~③	合計(目安)	72,970円
-----	--------	---------

### ◎聖学院教育振興資金について◎

任意で入学手続き時に1口100,000円、2口以上にご協力いただけますと幸いです。

## 海外研修諸費用

	研修地	対象学年	時期/日数	費用
春期休暇	フィリピン	中3~高II	3月/8日間	約36万円
夏期休暇	オーストラリア	中3~高II	8月/15日間	約60万円
	ネパール	中3~高III	8月/8日間	約36万円
冬期休暇	タイ	高I~高II	12月/13日間	約36万円
	アメリカ	中3~高II	12月/9日間	約50万円

# 9. 施設について

## ファブラボ



ファブラボは聖学院のものづくりステーションです。中学1年生の情報プログラミング授業で立体的デザインを作る際に3Dプリンターを使用したり、高校グローバルイノベーションクラスの授業でレーザーカッターを使用したりするなど、授業でも、課外でも生徒たちは自在に機材を活用しています。テクノロジー技術が激しく変化・発展していく社会の中で、目の前で発生している事象の仕組みを想像できるような人財育成を目標に設置された施設の一つです。授業を通して、ペンタブ(Wacom)、プロジェクター(CASIO)、ILLUMME,4Kカメラ(Panasonic)など、各企業から借りている機器が揃っていることも特徴の一つです。

### 常設機器

- ・レーザーカッター
- ・3Dプリンター
- ・3Dスキャナー
- ・プロジェクター
- ・PC
- ・作業デスク
- ・チェア ほか

## 図書館

本校図書館は、中学校舎昇降口の隣に位置し、中学生・高校生が共用する図書館です。中学1年生から高校3年生までが利用するため、簡単な読み物から、推薦入試・総合型選抜に対応できるような専門性が高い本まで、多様な図書を揃えています。新しい本が次々到着するのも本校図書館の特徴で、カウンター横に設置している新着コーナーの本は、日々、入れ替わっています。

館内では、生徒自らが興味をもって本に手を伸ばす機会になるよう、工夫を凝らした様々な展示があります。(例:本を「葉」と捉え、気分に合わせて本を袋詰めにした『処方図書』など)これらの展示は、時節や話題のテーマによって次々に変わり、生徒に多種多様な本を紹介しています。

また、本棚にも工夫を凝らしており、「文庫本」「新書」「辞書・事典類」「一般書」という棚だけでなく、「多読用の洋書」や、おもに本校卒業生が執筆した本を集めた「聖学院コーナー」、学校行事に関連する「沖繩平和学習」「糸魚川農村

体験」「蝶ヶ岳登山」「タイ研修旅行」などの棚が設置されています。教員から、これらの多様な資料を使った授業を実施したいという希望も多いため、プロジェクターや大型ディスプレイを備え、教場として利用することができるようにしています。



蔵書冊数	約43,000冊	貸出冊数	5冊まで(長期休暇期間中は10冊)
年間購入冊数	約1,000~2,000冊程度	貸出期間	2週間(長期休暇期間中は別途指定)
担当者人数	司書教諭1名、図書館スタッフ5名	雑誌	40誌(信徒の友、鉄道ファン、Newton、子供の科学 等)
座席数	閲覧席(平机)48席、音読コーナー2席、個人席18席	新聞	9誌(朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、東京新聞 等)
開館時間	7:30~18:30(授業実施日) 8:00~17:00(授業実施日以外)	蔵書・インターネット 検索用PC	PC2台 ※館内 生徒用Wi-Fi利用可



◀ 図書館ホームページはこちらから。図書館イベントや推薦本などの情報を発信しています。